

第二回能楽堂コラボ

はな

ほむら

花の情念と性

女の情念と性さが

令和三年十月三十一日(日)

十三時開場 十四時開演

梅若能楽学院会館

主催 モンドパラレツロ歌劇団



国産のオペレッタブル歌劇と驚きのコンサートを世界に  
MONDO PARALLELO 歌劇団

はなほむら

ゆめまぼろしに 君の歌

ひかる黒蝶 天竺牡丹

はなほむら

ゆめまぼろしに 君の歌

ひかる黒蝶 天竺牡丹

表紙の花は秋の花ダリア(黒蝶)です。花言葉は「華麗」「優雅」「感謝」。「移り気」「裏切り」という意味もあります。ダリアは天竺牡丹ともいい、このプログラムには牡丹と黒蝶の家紋をあしらっています。

## オペラと能楽の異時空間コラボレーション「花焰」

はなほむら

能楽堂コラボの毎年開催は新たな日本のオペラ様式を探求する当歌劇団にとって使命であり、国際文化交流における新たな実験でもあります。オペラ俳優が何年もかけて能・狂言を学び、能舞台でオペラを演じる。能楽堂の特殊な空間の中でオペラアリアを能楽の様式に溶け合わせて生まれ出でる異時空間。お互いの文化を尊重し合い、アイデンティティである日本らしい演技を身体融合させた舞台芸術として世界に発信する。こんな夢事を実現させようと途方もない冒険をしています。私たちが創り上げる歌劇コンテンツを新たなライブエンターテインメントとして楽しんでいただけたら幸いです。

昨年の文化庁芸術祭に参加した第一回能楽堂コラボ「音華の祈り」は再演を望まれる声を多くいただき、この度の緊急事態宣言解除の後に第二回を開催することができました。開催実現に向けてこれまで応援とご支援をいただきましたファンの皆様、出演者・スタッフの皆様、そして本日お越しにいただきました皆様方に心より厚く御礼を申し上げます。

滅多に見られない能に狂言にオペラと芸術の秋の贅沢三昧をご堪能ください。

演出・舞台監督

植村 文明

## 感謝とともに新たな挑戦へ

コロナ禍によって日常が覆われ私達は舞台に立つ機会を奪われるという大きな試練に立たされました。しかし困難な状況下でありながら、昨年十一月に能楽堂コラボ公演「音華の祈り」を奇跡的に公演することができました。私はこの時これまで鍛錬してきた能楽の身体感覚が全ての団員から滲んで見える様子に、歌劇団の進むべき道を確信致しました。このたびの第二回能楽堂コラボ「花焰」では私達の新たなチャレンジをお楽しみください。

今日の舞台に立つことができるのは開催に向けて団結した団員と制作スタッフ、そして何より公演再開をずーっと待っていてくださった皆様のおかげです。本当にありがとうございます。

幸運を授けていただいた皆様と神様に能舞台から感謝を込めて、一心不乱に勤めさせていただきます。

モンドパラレツロ歌劇団 団長 マリア セレン

## ひと時の夢を求めて

新型コロナウイルス感染症の影響がまだ感じられる中、芸術の秋というに相応しいこの能楽堂コラボ公演が開催されますことを関係者そしてご来場の皆様に感謝申し上げます。

昨年の能楽堂コラボでは音楽ホールとは全く異なる音響設計のされた能楽堂に、オペラが美しく響いたと聞き及んでいます。今年は初参戦ながら昨年の実績を踏まえ、いつそう充実した音楽を皆様と分かち合いたいと思っております。

初めてのお客様、そして二回目のお客様もこの特別な空間で過ごすひと時を心ゆくまでお楽しみください。

指揮 奥村 伸樹

## 能楽堂コラボらしい創作舞へ

昨年好評をいただいた能楽堂コラボ公演の再演にあたり、オペラ「ランメルモールのルチア」狂乱の場よりルチア役をシテとして再び創作舞を勤めることに、オペラとの縁と使命を感じております。

このオペラは西洋的な背景の色濃い作品ですが、本公演のテーマである「女の情念と性」を道標に妖麗な創作舞へと昇華させたいと思います。

今回は創作舞を通してクラシックから舞囃子へと音楽がリレーされます。能楽堂という独自の空間でどのような化学反応が起きるのか。コラボ公演ならではの実験的な試みをどうぞご堪能ください。

能楽シテ方喜多流 粟谷 明生

## 新作狂言「嫉妬女」に寄せて

このたび、新作狂言「嫉妬女」を狂言師とオペラ俳優で初公演するという大変興味深い能楽堂コラボならではの企画にて、親子でシテとアドを勤めさせていただきます。

大江山の鬼と情念の鬼ともいえる嫉妬に燃える女、どちらがより人間らしいのか。時に狂言の枠を超えた表現を交えながら演じます。この能楽堂に多様な声が響くのを是非笑いとともにお楽しみください。

困難の続く状況に広がる茫漠とした不安を笑いで払うべく、勤めさせていただきます。

能楽狂言方和泉流 小笠原 由祠

# 番組

指揮 奥村伸樹

1stヴァイオリン 西原史織 2ndヴァイオリン 神山里梨 ヴイオラ 柴田春音 チェロ 入江晴美 アイリッシュフルート 豊田耕三

## 【第一部】

### 女心の歌

オペラ「リゴレット」より 作曲/ジュゼッペ・ヴェルディ

マントヴァ公爵 マリアセレン

リゴレットが仕える色男のマントヴァ公爵が「女は気まぐれ」と女心の軽薄さを歌います。しかしそれはまさしく公爵自身のこと。公爵にたぶらかされたリゴレットの娘ジルダは酒場で歌いながら別の女性を口説く公爵の姿を見てもなお、公爵の身代わりとなり命を落とすことを選びます。初演後にはヴェネチア中のゴンドラの漕ぎ手がこの歌を口ずさんだ、との逸話も残るヴェルディの傑作アリアです。

### 金こそ守り神

オペラ「神の湖」より 作詞/植村文明 作曲/武井浩之 訳詞/フランチェスカ・ドナティ

間狂言語り 新村沢美

お調べ アイリッシュフルート 豊田耕三

鮭商人兼

サニー 鮭商人 呉 ドンヨーコ

穏やかに暮らしてきた北島の先住民レタール族の人々は、南島からきた強欲な鮭商人姉妹、兼と呉によって虐げられていました。金を手に入れるためであれば、手段を選ばない兼と呉。しかし姉妹もまた、どん底を味わってきたのです。豪商の家に生まれながらも幼い頃に両親を盗賊に殺され、二人で生きるために宿場町で身体を売った姉。そしてスリを働いてヤクザものに手首を切り落とされた妹。歪んだ姉妹愛によっておそろしい金の亡者となった兼と呉は限りのない欲望を果たすため、レタール族戦士を毒殺するなど悪行をエスカレートさせていきます。金こそ自分たちの守り神なのだと思いつながら、悪人として登場しますが、憎らしくもその哀れさに同情させられてしまう姉妹です。

### 私を泣かせてください

オペラ「リナルド」より 作曲/ゲオルク・フリードリヒ・ヘンデル

アルミレーナ ヤマザキーナ 謡 正岡美津子

十字軍の騎士リナルドの許嫁アルミレーナは魔術により異教徒に囚われてしまいました。囚われの身となった美しいアルミレーナに敵の王は執拗に求愛しますが、アルミレーナは「私が欲しいのは自由だけ。それができないのであればせめて泣かせてください。」とその求愛をきっぱりと拒みリナルドとの愛を守るのです。仕舞と歌でアルミレーナの心の動きを表現します。

### ハバネラ

オペラ「カルメン」より 作曲/ジョルジュ・ビゼー

カルメン サニー 女工 正岡美津子 ドンヨーコ

女工たちがくつろぐタバコ工場の休憩時間。ひときわ目を引くジプシーのカルメンが「私に惚れたらご用心！」と恋の気ままさを歌い男たちを魅了します。ただ一人カルメンに関心を示さない衛兵の伍長ドン・ホセさえもやがて恋に落ち、移り気なカルメンを愛するあまりに人生を大きく狂わせていきます。魔性の魅力を持ち自由を愛するカルメンを強烈に印象づける登場シーンです。

### 新作狂言 嫉妬女

作/植村文明 監修・台本補綴 小笠原由禰

男 小笠原由禰 女 神月滯 お調べ アイリッシュフルート 豊田耕三  
鬼 小笠原弘晃 鬼嫁 マリアセレン



小笠原由禰 作

嫉妬深い妻に辟易していた男が、嫉妬に効く薬を求めて大江山へ行く。嘘の置き手紙を残して家出。しかし大江山で鬼に見つかってしまいます。男は妻の嫉妬に苦しめられるくらいなら鬼に喰われた方がましだと開き直りますが、同じく妻の嫉妬に手を焼いていた鬼と意気投合。酒盛りをしながら、鬼は嫉妬には笑い草を煎じた酒が効くと男に勧めます。置き手紙を見て行方を追ってきた男の妻と帰りが遅いと探してきた鬼嫁は自分たちの悪口を言いながら酔っ払っている二人を見て激怒し乱入。男たちはなだめながら笑い草を煎じた酒を飲ませます。すると妻たちは笑いながら嫉妬をはじめ、「嫉妬女！」と叫びながら退散する夫たちを「腹立ちや！」と追いかけていくのでした。イタリア歌曲の合唱も取り入れたユニークなオリジナル作品で、歌劇団として狂言師と初共演となります。

◆(休憩二十分)◆

## 【第二部】

アルビノーニのアダージョ 作曲/トマゾ・アルビノーニレモ・ジャゾット

マリアセレン 澤村楽人 モトイ 中山主水

バロック時代の作曲家アルビノーニの曲の断片に基づいて編曲したとして1958年に音楽学者ジャゾットが発表した曲。現在ではジャゾット自身の作曲とされていますが、彼が残した言葉からは当時忘れ去られていたアルビノーニが再発見されることを願っていたことがうかがえます。愛しい人を想う歌詞がつけられていますが、敬愛する先人への想いでもあるかもしれません。今回は松明を手に拐われた恋人を探し求め、刀に持替えて悪魔を退散させようとする男を演じます。

### 歌に生き恋に生き

オペラ「トスカ」より 作曲/ジャコモ・プッチーニ

トスカ 正岡美津子 女 サニー ドンヨーコ

歌姫のトスカは政治犯を匿った罪で拷問を受けている恋人を救うために奔走しますが、トスカに邪な情欲を持つ警視總監スカルピアから恋人の解放と引き換えに一時の情交を迫られます。敬虔なキリスト教徒のトスカは苦悩の中でこれまでの神への愛を歌い上げ、恋人を守るために神の教えに反して過酷な運命へと身を投じていくのです。

## 虜囚の女王

オペラ「哀しみのシレーナ」禁断の恋」より 作詞／植村文明 作曲／武井浩之 訳詞／フランチェスカドナティ  
船乗りを美しい歌声で魅了しては海の底に引きずり込み、生気を吸って殺める人魚の女王シレーナ。そして父を人魚に殺され仇討ちを誓って船乗りになったネレオ。二人は月夜の海で互いの歌声に引かれて出会い、激しい恋に落ちます。しかし悪い船乗りたちがネレオを騙し、シレーナは生け捕られて岸壁の冷たい牢獄に閉じ込められてしまいます。自分を見捨てたネレオへの恨みと捨て去ることのできない情のはざまでもいつまでもネレオへの想いを募らせるシレーナ。後悔の念に苛まれ、シレーナへの恋慕を狂気へと変えていくネレオ。禁断の恋がすべてを狂わせていく様を描いたオペラ「哀しみのシレーナ」から、本公演ではシレーナが悪い船乗りに囚われ一人洞窟で苦悩するアリア「虜囚の女王」を狂言師による間狂言に始まりアリア歌唱を経て大鼓とマリアセレンの一調という半能的な展開で初上演致します。

### 間狂言

作／植村文明 監修・台本補綴 小笠原由禎

お調べ アイリッシュフルート 豊田耕三

船乗り

小笠原由禎

船乗り

小笠原弘晃

シレーナ

マリアセレン

### 一調

シレーナ

マリアセレン

大鼓

大倉慶之助

## 夜の女王

復讐の炎は地獄のように我が心に燃え

オペラ「魔笛」より

作曲／ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト

### 夜の女王

レイカ

宿敵ザラストロに奪われた夜の女王の娘パミーナはザラストロの元で保護され、彼に信頼を寄せるようになります。娘の裏切りに怒りザラストロへの復讐に燃える夜の女王は、ザラストロを殺せ、さもなくば親子の縁を切る、とパミーナに短剣を渡します。高音での技巧的な歌唱で夜の女王の燃え上がるような怒りが表現されるアリアです。

## 彼の優しい声の響きが

オペラ「ランメルモールのルチア」狂乱の場より

作曲／ガエターノ・ドニゼッティ

編曲／武井浩之

ルチア

栗谷明生

大鼓

大倉慶之助

僧

マリアセレン

小鼓

田邊恭資

笛

松田弘之



女 玉 葛

恋人同士のルチアとエドガルド。しかし互いの一族が宿敵同士のため、ルチアは反対を恐れて兄エンリーコには告げず、二人だけで結婚の約束をします。一族の危機を救うためにルチアに政略結婚をさせたい兄エンリーコはフランスへ行っているエドガルドからの不実な手紙を偽造し、ルチアにアルトゥーロとの結婚を強要します。手紙を信じたルチアは絶望し結婚証明書に署名をしてしまいます。それを知り裏切ったと誤解したエドガルドはルチアを激しく罵倒。追いつめられたルチアは正気を失い、結婚式当日にアルトゥーロを殺すと血まみれの姿で祝宴の広間に現れ、狂乱の中でエドガルドとの結婚の幻想を歌うのです。この創作舞ではエドガルドの幻覚を見て狂乱したルチア(シテ)が洋僧(ワキ)の歌で呼び出され、暗闇の中で焰と化した情念を静かに舞う設定になっています。装束は花嫁衣装を想起させる模様の縫箔(刺繍と金銀の箔で模様を表した能装束)に長絹(広袖の表着)を腰巻きに着付け、手を上げると長絹の袖が大きく広がるような工夫によって能らしさとドレスの雰囲気併せ持たせています。正面だけにつけられた赤い毛はルチアが殺したアルトゥーロの返り血。頭飾りにはティアラを組み合わせ、オペラと能の新結合を装束でも美しく表現しています。面は苦しみが漂う美女「玉葛女」です。

粟谷家所蔵

### 【創作舞「狂乱のルチア」の見所】

情念に突き動かされ彷徨うルチア。凶器となった剣をロザリオに持ち替えると暫しの正気を取り戻します。狂気と正気との間の逡巡を能特有の動きと間で表現しています。死の気配と気品を同時に漂わせながら橋掛へと消えるルチアの姿は妖しく凄く美しい女の性(さが)そのものです。

創作舞音楽監修 大倉源次郎 (能楽小鼓方大倉流十六世宗家 重要無形文化財保持者各個認定人間国宝)

## 衣装をつける

オペラ「道化師」より 作曲／ルッジエーロ・レオンカヴァッロ

座長カニオ

マリアセレン

妻の浮気を知った旅回り一座の座長カニオ。怒りと絶望の中にあっても舞台の上では客を笑わせなければいけない道化師の宿命を悲痛に歌いあげます。この後カニオは芝居が進むにつれて現実と芝居が交錯してゆき、女優である妻とその浮気相手を舞台上で刺し殺します。カニオもまた女性によって狂気へと導かれてしまった男なのです。

### 附祝言

## 第一部

### 女心の歌

オペラ「歌劇『リゴレット』より  
作曲/ジュゼッペ・ヴェルディ  
女は移り気 風に舞う羽のように  
言葉や考えを すぐに変えてしまう  
いつも可愛らしく 愛らしい表情だが  
涙も笑顔も それは偽り  
いつもみじめなのは  
女に心を許してしまう者  
うかつにも女を信じてしまう  
何と軽率な心よ  
だが女の胸の中に  
幸せを見い出せない者は  
この世の愛を味わうことはできないのだ

### 金こそ守り神

オペラ「神の湖」より  
作詞/植村文明 作曲/武井浩之  
私は時空間の旅人  
私は時空間の証人  
幼くして両親を野盗(盗賊)に殺され  
飢えに苦しんで 草・虫を食べた  
宿場の辻で姉は身体を売って夜露をしのぎ  
妹は物乞いしながらスリの技を磨いた  
とうとう姉は流行り病を患い  
生死を彷徨った  
とうとう妹はヤクザに捕まり  
拳を切られた  
親さえいれば苦勞はしなかった  
金さえあれば苦勞はしなかった  
妹を飢えさせたくない  
姉を夜鷹(遊女)にさせたくない  
お互いを守るため 必死に生きた  
必死に生きた  
金が私ら姉妹を守ってくれる  
二度とあの地獄には戻りたくない  
金こそが天国だ 金こそが守り神だ  
お金の神様 どうか 私ら姉妹を  
お守りください

### 私を泣かせてください

オペラ「リナルド」より  
作曲/ゲオルク・フリードリヒ・ヘンデル  
アルミーダ 地獄の力を持った  
無慈悲な女は  
私が楽しく暮らしていた  
あの親しい天から私を奪い  
ここに永遠の苦しみと共に  
この地獄の苦痛の中に生きさせている  
主よ ああ お願いです  
私を泣かせて下さい  
私を一人で泣かせてください  
残酷な運命に溜息をつかせてください  
失われた自由に  
私の悲しみの鎖を打ち砕くのは  
哀れみだけ

## 第二部

### アルビノーニのアダージョ

作曲/トマゾ・アルビノーニ レモ・ジャゾット  
私は知らない  
どうしたらあなたと出会えるのか  
私は知らない  
どこにあなたを探したらよいのか  
しかし私は一つの声を聞く  
その声は風の中で  
あなたについて話している  
この心臓のない魂はあなたを待っている  
ゆっくりと  
肌の触れ合いがない夜  
星が輝くことがない夢  
あなたの顔のイメージ  
それらは突然に過ぎていく  
それらは私に  
私があなたといつか出会う(未来)という  
願いを再び抱かせる  
ゆっくりと私は目を閉じ  
そしてあなたを見る  
私は道を探す  
その道は私を死ぬような苦しみへと  
連れて行く  
私は私の中で  
この音楽が打ち響いているのを聞く  
この音楽はあなたのために  
私が作り出したものなのだ  
もしあなたが私と会うことができるなら  
もしあなたが私を探し出せるなら  
わたしを抱きしめて 心の中では  
私にとっては太陽が  
消えてしまうかのように  
あなたの名前を天に火で描いてくれ  
私に言ってくれ あなたは誰なのか  
私がある中で生きたいと  
あなたは誰なのか  
私にとっては太陽が  
消えてしまうかのように  
私を抱きしめて 心の中で  
あなたなしで迷う私を  
私に言っ て あなたは誰  
私はそれを信じるでしょう  
あなたは音楽なのだ  
ゆっくりと

### 歌に生き恋に生き

オペラ「トスカ」より  
作曲/ジャコモ・プッチーニ  
私は歌に生き 愛に生き  
他人を害することなく  
困った人がいれば  
そっと手を差し伸べてきました  
常に誠の信仰をもって  
私の祈りは聖なる祭壇へ昇り  
常に誠の信仰をもって  
祭壇へ花を捧げてきました  
なのにこの苦難の中  
なぜ 何故に 主よ  
何故このような報いをお与えに  
なるのですか  
聖母様の衣に宝石を捧げ  
星々と空に歌を捧げ  
いっそう美しく輝いた星々  
なのにこの苦難の中  
なぜ 何故に 主よ  
何故このような報いをお与えに  
なるのですか

### 虜囚の女王

オペラ「哀しみのシレーナ～禁断の恋～」より  
作詞/植村文明 作曲/武井浩之  
孤独辛き日々 あの幸せは  
なんであったのか  
胸を焼き尽くされて  
あなたは私を裏切ったの  
この冷たい牢でどれだけ待てる  
あなたはきっと迎えに来てくれるだろう  
最後まで一緒にいるといったの  
この儚い夢 何を信じれば  
永遠に私は祈る

### 夜の女王のアリア

歌劇「魔笛」より  
作曲/ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト  
復讐の炎は地獄のように我が心に燃え  
死と絶望の炎が私を包む  
お前がザラストロに死の苦しみを  
与えないのなら  
お前はもう私の娘ではない  
永遠に勘当し  
永遠に見捨て  
親子の絆を断ちます  
もしお前の手で  
ザラストロを殺さなかったなら  
聞け 復讐の神々よ  
この母の誓いを

### 彼の優しい声の響きが

ガエターノ・ドニゼッティ作曲  
オペラ「ランメルモールのルチア」より  
編曲/武井浩之  
彼の声の甘美な響きが  
私に感銘を与えました  
ああ 彼の声が  
ここに 私の心に降りてきたのです  
エドガルド  
私は貴方のもとに戻ったの  
エドガルド ああ 私のエドガルド  
そう 私は貴方のものよ  
私は貴方の敵から逃げてきたの  
凍りつくような寒さが  
私の中で這っている  
全身が震えるの  
足がよろめくの  
泉のそばに少しは私と座ってください

### 衣装をつける

オペラ「道化師」より  
作曲/ルッジェーロ・レオンカヴァッロ  
芝居をするか  
逆上しているこの最中に  
俺は何を言っているのか  
何をしているのか自分でもわからない  
それでもやらにゃあいかんのか  
我慢してやるんだ  
ああ それでもお前は人間か  
お前は道化師なんだ  
衣装をつけろ 白粉をぬれ  
お客様はここに金を払って  
笑いに来るんだ  
もしアレッキーノがコロンビーナを  
盗んでいっても 笑うんだ道化師よ  
それでお客様は拍手喝采さ  
苦悩と涙をおどけに変えて苦しみと鳴  
咽を作り笑いに変えてしまうんだ  
ああ 笑うんだ道化師よ  
お前の愛の終焉に 笑え  
お前の心に毒を注ぎ込むその苦悩を

### The New Me ～栄光への賛歌

原曲 ガスターヴ・ホルスト作曲  
組曲「惑星」op.32より木星  
作詞/植村文明 編曲/武井浩之  
神の栄光に守られて  
我らは共に苦難を乗り越えよ  
囚われし魂を宇宙に解き放て  
新しき世界が待っている  
新しき自分が待っている  
神の栄光に守られて  
我らは共に苦難を乗り越えよ  
囚われし魂を宇宙に解き放て  
新しき世界が待っている  
新しき自分が待っている

## 出演



**シテ 粟谷 明生**  
能楽シテ方喜多流  
重要無形文化財保持者総合認定



**笛 松田 弘之**  
能楽笛方森田流  
重要無形文化財保持者総合認定



**小鼓 田邊 恭資**  
能楽小鼓方大倉流



**大鼓 大倉 慶乃助**  
能楽大鼓方大倉流



**小笠原 由禰**  
能楽狂言方和泉流  
重要無形文化財保持者総合認定



**小笠原 弘晃**  
能楽狂言方和泉流

ソルボンヌ大学舞台芸術学科在学。  
フランス地方音楽院 CRR Boulogne-Billancourt 在学。  
パリ在住。 モントパレレロ歌劇団研修生。



### 指揮 奥村 伸樹

宮城県出身。国立音楽大学卒業。これまで、オーストリア、イタリアをはじめ、西欧、東欧、北欧諸国など、ヨーロッパ各地10カ国以上にわたり様々なオーケストラや合唱団を指揮。オペラ「哀しみのシレーナ～禁断の恋～」の「神の湖」の世界初公演を指揮。クラシックから、ポップス、映画音楽をはじめ、様々なジャンルのオーケストラを独自のスタイルにて活動を展開する。



**1stヴァイオリン**  
西原 史織



**2ndヴァイオリン**  
神山 里梨



**ヴィオラ**  
柴田 春音



**チェロ**  
入江 晴美



**アイリッシュフルート**  
豊田 耕三

### ヤマザキーナ(俳優)



4期生。宮城県出身。ワタナベエンターテインメントカレッジスクール卒業。マリアセレン家の超能天気なO型メイド。マリアセレン サロンコンサートに多数出演し、乱高下のハイテンションキャラはファンが多い。2021年2月新曲「おはようSuperMaid ChuChu♡Chu」を発表。モノマネ芸人。喜多流能楽師粟谷明生氏に師事。

### 小春(Soprano)



4期生。埼玉県出身。武蔵野音楽大学声楽学科卒業。在学中、「魔笛」童子役、「修道女アンジェリカ」オスミーナ役で出演。和光市民文化センターサンアゼリア、所沢市民文化センターミュージックホールで、オーケストラと共演。2017年より東京オペラシティで、キエフ国立フィルハーモニー交響楽団の第九合唱に参加。

### Maria Seiren(Soprano/Tenore)



東京都出身。2015年12月サントリーホール(ブルーローズ)デビュー。オペラ「哀しみのシレーナ～禁断の恋～」世界初公演、オペラ「神の湖」の世界初公演を一人二役で演じ各界から注目を集める。2018年にMondoParallelo歌劇団を設立。ソプラノとテノールの声を歌い分ける両声切替歌唱は衝撃を与え、性を越えた謎の歌の精として、新作オペラや単独コンサートの他テレビ・ラジオ・CM・企業イベント等に出演。喜多流能楽師粟谷明生氏に師事。

### 正岡 美津子(Soprano)



3期生。北海道出身。昭和音楽大学大学院修了後、イタリアにて研鑽を積む。《愛の妙薬》《メリーウイドウ》《椿姫》《ドンジョヴァンニ》《魔笛》《サンドリヨン》《ラ・ボエーム》《こうもり》《カヴァレリアルスティカーナ》《アンドレア・シェニエ》《仮面舞踏会》《トスカ》《蝶々夫人》等多数のオペラでプリマソプラノを務める他、オラトリオ《メサイア》等多数の演奏会に出演。昭和音楽大学附属音楽・バレエ教室声楽講師。

### Sunny(Soprano)



2期生。東京都出身。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。洗足学園音楽大学大学院音楽研究科修了。前田音楽奨励賞受賞。第12回大阪国際音楽コンクール 声楽部門 Age-G 歌曲コース 第2位(最高位)などを受賞。イタリアにて研鑽を積む。オペラでは「ラ・ボエーム」「椿姫」「魔笛」など多数出演。またソリストとしても多岐に亘り演奏活動を行っている。オペラ「神の湖」世界初公演で兼役で出演。

### Don Yoko(Mezzo Soprano)



1期生。群馬県出身。東邦音楽大学音楽学部音楽学科卒業。第48回高崎新人演奏会、第28回ぐんま新人演奏会等に出演。オペラでは『アドリアーナ・ルクヴルール』ダンジュヴィル嬢、「アルルの女」マンマローザ、「カブレーティ家とモンテッキ家」ロメオ、「カヴァレリアルスティカーナ」サントゥツァ、マンマルチア、「カルメン」タイトルロール等で出演。オペラ「神の湖」世界初公演で兼役で出演。

### Rayca(Soprano)



1期生。山梨県出身。早稲田大学第一文学部心理学専修卒業後、渡伊。W.ヴェルノッキ女史に師事。日本声楽家協会教育センター修了。オペラ「ランメルモールのルチア」タイトルロール、「魔笛」夜の女王、「リゴレット」ジルダ役、「ラ・ボエーム」ムゼッタ役等に出演。ラトビア共和国大使館コンサート等の演奏会に多数出演。第13回万里の長城杯国際音楽コンクール入賞。日本演奏連盟会員。

### MO-TOY(Baritone)



1期生。広島県出身。信州大学卒。(財)日本オペラ振興会オペラ歌手育成部マスターコース修了。「フィガロの結婚」伯爵、「魔笛」パパゲーノ、「ドンジョヴァンニ」レポレロ、「ドンパスクアレ」タイトルロール、「ジャンニススキッキ」タイトルロール、「カヴァレリアルスティカーナ」アルフィオなど様々な役を演じ、その演技力、表現力で好評を博す。オペラ「神の湖」世界初公演で鬼塚役で出演。

### 中山 主水(Basso)



2期生。兵庫県出身。ナポリ音楽院卒業。これまでに「トスカ」スカルピア「セビリアの理髪師」バジリオ、バルトロフィオレロ「フィガロの結婚」フィガロ、伯爵、アントニオ、「蝶々夫人」ボンゾ、「椿姫」ジェルモン、「愛の妙薬」ドゥルカマール、「メリーウイドウ」ツェータ、「レミゼラブル」ジャベール等々、その真に迫るキャラクター作りに定評がある。オペラ「神の湖」世界初公演でボロバ役で出演。

### 澤村 楽人(Tenore)



4期生。岩手県出身。国立音楽大学音楽学部演奏学科声楽専修卒業及び声楽コース修了。武蔵野音楽大学大学院音楽研究科博士前記課程声楽専攻修了。武蔵野音楽大学研修員、洗足学園音楽大学演奏補助要員を経て劇団四季演目契約メンバーとなり、全国各地の「ノートルダムの鐘」にクワイヤとして出演。他にも様々なオペラや演奏会、録音に出演している。

### 神月 澪(俳優)



1期生。東京都出身。青山学院大学経営学部卒業。文学座附属演劇研究所を経て、「奇跡の人」ヘレンケラー役、「父と暮らせば」、座・高円寺2音楽劇「HARVEST」、大分県音の泉ホール『アルテヴィーヴァオペラコンサート』蝶々夫人の母役、t p t 9 I「エンジェルズインアメリカ」天使役、「一人芝居ミュージカル短編集」、オペラ「神の湖」世界初公演にてアベ役で出演。

### 新村 沢美(俳優)



1期生。千葉県出身。早稲田大学第一文学部卒業。PAI卒業。ミュージカルシアターヒラソルに旗揚げより参加し『イノセント・ムーン』『ミーザ』主演など全公演に出演。他に風プロ、若者の命を支えるミュージカルなどに出演。振付としても多くの舞台に携わる。作演作品にミュージカル『シアター・ストーリー』『ラフカディオ』など。オペラ「神の湖」世界初公演でチルタ役で出演。

## MondoParallelo 歌劇団

MondoParallelo歌劇団は、「愛と平和」「国際文化交流」「ジェンダー平等」をビジョンに掲げ、2018年6月に創団されました。MondoParalleloとは、男と女、正と邪、あの世とこの世など相対する2つの時空間を行き交うパラレルワールドという意味です。イタリア語でオリジナル歌曲を作り、能楽的演出をとり入れ、世界に発信できる日本らしい歌劇様式を探求しています。演者は日頃より能楽など日本の伝統芸能の身体感覚を養う稽古に励んでいます。斬新な企画でエンターテインメント性が高いクラシッククロスオーバー的な歌舞パフォーマンスはオペラの敷居を下げ、特に能楽堂コラボ公演はオペラと能楽の融合の実験的な取り組みとして注目を集めています。声楽部・演劇部・研修生・合唱団とスタッフ合わせて総勢40人の新しい歌劇団です。



演出・舞台監督 植村 文明

慶応義塾大学法学部政治学科卒。演出家・オペラ劇作家・作詞家。博報堂を経てマリアセレンとともにMondoParallelo歌劇団を設立し、オペラ・コンサート・イベント・MV等をプロデュースする。喜多流能楽師粟谷明生氏に師事。

音楽監督  
コレペイトル  
声楽指導  
演出助手  
ヘア&メイク

武井 浩之  
経種 美和子  
志田 雄啓  
新村 沢美  
上田 美江子  
吉田 馨  
前野 はるみ

創作舞音楽監修 大倉源次郎  
(能楽小鼓方大倉流十六世宗家 重要無形文化財  
保持者各個認定 人間国宝)  
能楽指導 粟谷 明生 (能楽シテ方喜多流)  
能衣装アレンジ 山中 逐晶 (能楽シテ方観世流)  
狂言指導 小笠原 由禰 (能楽狂言方和泉流)

照明  
スチール

袴田 優作  
磯脇 哲夫  
清家 拓  
山崎 那実

映像記録 ハイデー(株)  
協力会社 WORKS LIKE MAGIC Inc.  
企画制作 (株)モンドパラレロ

後援 一般社団法人グローバルアーティスト支援機構

題字・書：大隈 優子

フラワーデザイン・制作：中島 有理子

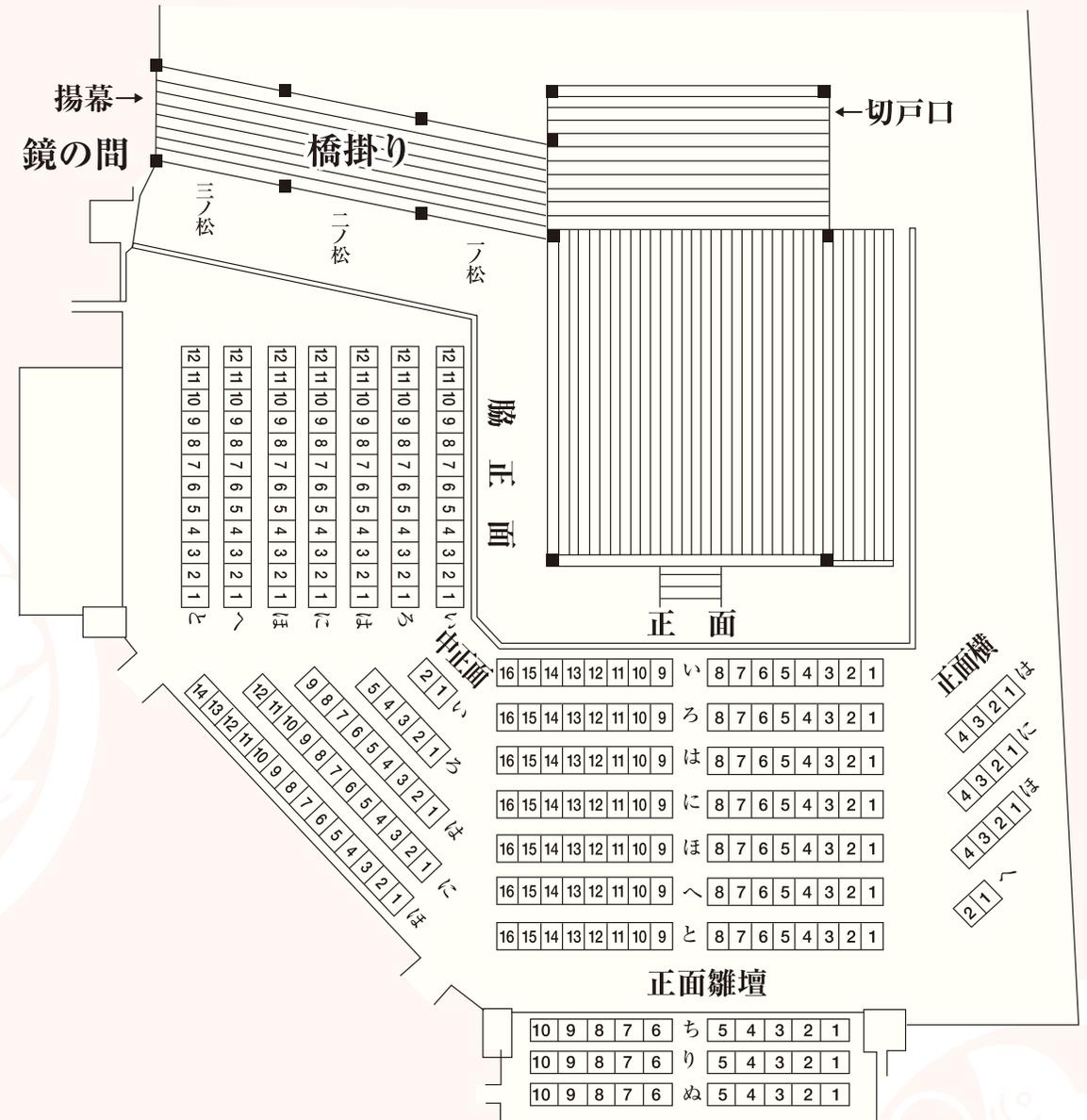
グラフィックデザイン：アドスタッフ

禁 無断複製・転載

## 梅若能楽学院会館座席表

正面席には種類があります。お手持ちのチケットの席番をお確かめください。

(脇正面横敷席・補助席除く)



客席場内の空調は換気に万全を期するため、外気の取り入れを行いますのであらかじめご了承ください。